

国東市遠隔相談窓口システム導入業務委託に係る公募型プロポーザル評価基準書

1. 評価要領の位置付け

本評価基準は、遠隔相談窓口システム導入委託公募型プロポーザル提案要項（以下「提案要項」という。）に基づき遠隔相談窓口システム導入の優先交渉権者を選定するための評価基準等を示すものである。

2. 定義

- (1) 本庁端末：職員が利用することを想定している端末
- (2) 支所端末：市民が利用することを想定している端末
- (3) カメラ：相談（対話）相手が映し出されるカメラ
- (4) 書画カメラ：手元を映し出すカメラ

3. 評価者

- (1) 機能（操作性）に関する評価項目 11 項目（配点 220 点）及び運用に関する評価項目 4 項目（配点 80 点）は、国東市窓口キャッシュレス及び遠隔相談窓口システム導入業務委託プロポーザル審査委員会委員が評価する。
- (2) 機能（仕様・性能）に関する評価項目 10 項目（配点 200 点）及び費用に関する項目（配点 100 点）については、事務局が評価する。

4. 評価点

以下の算出方法から評価点を算出する。

- (1) 審査委員会審査項目について、評価項目ごとに委員の評価点の平均を切り上げた数値を当該評価項目の評価点とする。
- (2) 事務局において、機械的に評価した評価点を当該評価項目の評価点とする。
- (3) 前 2 項の評価点の総計を当該提案事業者の評価点とする。

大項目	小項目数	評価点
機能（操作性）	9 項目	200 点
機能（独自機能）	2 項目	20 点
運用	4 項目	80 点
機能（仕様・性能）	10 項目	200 点
費用	1 項目	100 点
合 計		600 点

5. 決定方法

- (1) 下記審査項目に基づく審査の結果、得点が上位 1 位となった者を「最優秀者」、上位 2 位となった者を「優秀者」として選定し、まず最優秀者と期間を定めて企画提案の内容をもとに契約締結に向けて契約条件等について協議を行うものとする。

※また提案者が 1 者となった場合でも、プロポーザル審査会は実施し、評価における評価点を合算した値が評価点合計（600 点）の 6 割以上であるときは、最優秀者として選定する。

評価項目番号	大項目	小項目	評価説明	配点
1-1	機能 (操作性)	職員側インターフェイス	本庁で対応する際の操作のシンプルさや、接続中の画面構成の分かりやすいか。	30
1-2		市民側インターフェイス	市民が利用する際の操作のシンプルさや、接続中の画面構成がわかりやすいか。	30
1-3		転送操作	受信した相談を転送する操作が容易にできるか。	20
1-4		書画カメラ切替え操作（市民事用端末）	本庁端末から支所端末の対面カメラを書画カメラに切り替える操作が容易にできるか。（対面カメラと書画カメラが同時に投影される場合、その機能の利便性も含め評価する。）	20
1-5		資料投影操作	本庁端末から資料データを支所端末へ投影する操作が容易にできるか。	20
1-6		書画カメラ書き込み操作	書画カメラに映し出された書類（書画カメラ映像のスクリーンショット画像含む。）に書き込みを行う操作が容易にできるか。	20
1-7		音量の変更	職員端末から市民事用端末（支所端末）の音量を調整する操作が容易にできるか。	30
1-8		解像度の変更	職員端末から支所端末の解像度を調整する操作が容易にできるか。	10
1-9		着信通知	支所端末から本庁端末へ発信した際に職員が気付く効果的な仕様となっているか。	20

評価項目番号	大項目	小項目	評価説明	配点
1-10	独自機能	自由提案（本提案をする場合、本市で指定した提案上限額の範囲内で提案すること。）	その他、遠隔相談窓口サービスに係る有益な機能等の提案	10
1-11		自由提案（本提案をする場合、本市で指定した提案上限額の範囲内で提案すること。）	その他、行政サービスに係る有益な機能等の提案	10

評価項目番号	大項目	小項目	評価説明	配点
1-12	運用	ライセンスの効率性	限られたライセンスで効率的かつ柔軟に運用できるか。	20
1-13		システムの柔軟性	限られたライセンスの中で柔軟（自由度の高い）に会議・相談を組み合わせることができるか。	20
1-14		研修	システム稼働前の職員に対する研修内容について。	20
1-15		サポート体制	システムの利用にあたり使い方、設定方法等のサポート体制は充実しているか。（サーバー保守対象外）	20

評価項目番号	大項目	小項目	評価説明	配点
2-1	機能 (仕様・性能)	転送中の保留	転送中に支所端末との接続を保留にする機能の有無。	10
2-2		背景	背景をぼかす機能の有無。	10
2-3		音声	オンライン越しでも明瞭な音声（声）で会話することができる仕様（OPAS、AAC等）がシステムに組み込まれているか。	20
			48KHz以上の音声サンプリングレートでの会話ができるか。	10
2-4		最大参加数等	相談時に参加出来る端末数の最大値（参加とは、対面カメラ等により参加者映像が表示され、かつ、音声も双方向で通信（会話）出来ることをいう。）	20
			呼び出し側、受け側の1対1を1ペアとし場合の最大ペア数	20
2-5		設定管理	ユーザアカウント、支所端末に表示する画面の管理を Web ブラウザ上で行うことのできるか。	10
			相談メニュー（呼び出し用ボタン）が10程度設定できるか。	10
2-6		共有	操作端末の画面共有がどの程度可能か。 HTMLファイル、PDFファイル、テキストファイル、画像ファイル、 MicrosoftOffice （Word/Excel/PowerPoint）等のファイルをアップロードして共有可能か。	10
2-7		テキスト会話	相談者とチャットによるテキスト会話が可能か。	20
2-8	録画録音機能	音声のみの録音に対応しているか。	10	
		アプリケーション全体の映像・音声、またはデスクトップ全体をAVI、mp4などの一般的なファイルで保存できるか。	10	

2-9		市民用端末の機能制限	市民用端末（支所端末）における遠隔相談システムの機能制限をどの程度出来るか。	20
2-10		セキュアな環境の確保	通信の暗号化、不正侵入、不正アクセス、ウイルス対策などセキュアな環境がどの程度確保されているか。	20

評価項目番号	大項目	小項目	評価説明	配点
3-1	費用	<p>導入費用（サーバを含むハードウェア並びにソフトウェアの購入費用及び導入費用のほか、諸経費（ライセンス設定等で費用が生じる場合のライセンス導入費含む。）とする。（独自提案の金額は含まない。））①</p> <p>維持費用（サーバを含むハードウェア並びにソフトウェアの保守費用、サポート費用、ライセンス利用料のほか、諸経費とする。（独自提案の金額含まない。））5年分②</p>	<p>評価点＝((①+②の最低価格)/ (①+②当該提案額))×配点</p> <p>※最低価格：本プロポーザルにおける提案事業者の提案額の最低価格。</p> <p>※当該提案額：評価対象の提案事業者の提案額</p>	100